

市民と福祉をむすぶ

かけはし

第231号
2023
9月



編集発行 / 社会福祉法人養父市社会福祉協議会
令和5年9月15日発行

〒667-0022 養父市八鹿町下網場320 (地域交流センター「福祉の杜」)

電話 (079) 662-0160

FAX (079) 662-0161

E-Mail :info@yabu-shakyo.jp

ホームページ http://www.yabu-shakyo.jp/

◀「ブログでかけはし」QRコード

地域で活動するために くらし安心サポーターフォローアップ研修



▲参加者に自身を落ち着かせる方法などをレクチャーする
稲松さん (= 8月3日、養父公民館)

▶認知症カフェに参加する
参加者(IIオレンジカフェ
おおよ)

▲聞き手・話し手・観察に
分かれてコミュニケーション
ンについて学びました

8月3日、養父公民館で「くらし安心サポーターフォローアップ研修」を開催しました。この研修は、地域のちよつとした困りごとを支える人材を養成する「くらし安心サポーター養成講座」の修了生を対象に、7月20日の1日目をスタートに全3回シリーズで開催し、20人が参加しました。講座の2日目は、講師に心松由佳さんを招き、「楽しい、高齢者とのコミュニケーション」と題し、傾聴の基本や相手と接するときに気をつけたことなどの話を聞きました。稲松さんは「ありがとう。愛してる」など、明るい言葉を唱えると、いいことに目が向き、気分を落ち着かせることができそうです」と参加者に説明しました。

修了生は「感謝の言葉を唱えることを心がけ、サポーターとして、笑顔で活動していきたい」など感想を述べていました。

3日目は、市内の認知症カフェを見学し、ボランティアとして何が出来るかなどを実際に体験して話し合いました。

高齢者の身近な相談窓口です

高齢者相談センターおおや・せきのみや

養父市社会福祉協議会は、養父市地域包括支援センターのブランチ（身近な相談窓口）となる「**養父市高齢者相談センター**」を大屋地域と関宮地域に設置しています（養父市委託事業、八鹿・養父地域は「かるべの郷福祉会」）。

今年で7年目を迎え、地域で暮らす高齢者をはじめ市民の皆様様の総合相談窓口として利用いただいている同センターの概要と役割について紹介します。

◆高齢者相談センターとは

養父市では地域で暮らす高齢者の総合的な相談窓口として、日常生活圏域（旧町）に1か所ずつ設置しています。

本会が養父市から委託を受け、**大屋地域と関宮地域の2か所**で開設しています。

昨年度は、大屋地域1072件、関宮地域931件の相談がありました。



◆業務内容は

総合相談業務の窓口として、健康や福祉、医療や介護、生活に関する相談、認知症や精神疾患等の対応について、関係機関と情報共有しながら総合的に支援しています。

◆お気軽にご相談ください

大屋地域・関宮地域の方で、介護に関する相談や日常生活での困りごとがあればお気軽に連絡ください。

来訪が難しい場合には**自宅まで訪問**しますので、まずはご相談ください。

■高齢者相談センターおおや

養父市社協大屋支部
（大屋保健センター内）
☎079-669-1598



担当 榊本祐三子

■高齢者相談センターせきのみや

養父市社協関宮支部内
☎079-667-3248



担当 矢野とも子

*土・日曜日や祝日、時間外は携帯電話に転送され、他の職員が対応します。

令和5年度 養父市ボランティア・市民活動センター運営委員会を開催

8月30日、令和5年度第1回養父市ボランティア・市民活動センター運営委員会を地域交流センター福祉の杜で開催しました。

台風7号の災害支援ボランティアの活動状況を事務局から報告の後、各地域から選出された運営委員が今年度の活動計画について協議しました。

その後の情報交換では「ボランティアが定期的集まり交流して横のつながりができれば」「身近な人たちの安心のために、普段から地域を歩いて回り、会話することも大切」など、活発に意見が交わされていました。



▲日頃の活動状況など、活発な意見交換が行われました（=8月30日、地域交流センター福祉の杜）

読者の声

「Y Bファブ」で夏休みプレーパークが開催され、ボランティアのサポートのもと100名を超える参加者があり、夏休みの良い思い出となりますね。（関宮地域 女性 41歳） ② 第231号 かけはし

令和5年度 登録ボランティアグループ

養父市・ボランティア市民活動センターに登録しているボランティアグループの一覧です。
詳細は社会福祉協議会までお問い合わせください。

【八鹿】27グループ

ボランティアグループ名	主な活動内容
ふれあいペンクラブ	ひとり暮らし高齢者へふれあい郵便の手紙を書く活動
養父市女性会	地域福祉活動への協力、子育て応援ネットの実施
八鹿地区自治協議会 喫茶ボランティアグループ	ひと月1回ふれあい喫茶を開催
八鹿R.V.CUよっこ	視覚障害者に声の便りを届けるテープづくり
宿南地区自治協議会 ふれあい隊	ふれあい倶楽部の清掃、イベント運営・支援
宿南地区自治協議会 花木の会	ふれあい倶楽部の清掃、イベント運営・支援
小佐ふれあい倶楽部 赤とんぼの会	ふれあい倶楽部イベント運営・支援
高柳ふれあい倶楽部 支援ボランティア	ふれあい倶楽部イベント運営・支援
子育て支援ようか	ファミリーサポート、子育てサロンの実施、託児協力
のぎくの会	地域福祉活動への協力
八鹿手話サークル	手話学習、手話指導、福祉学習の支援
妙見荘喫茶ボランティア	妙見荘喫茶の手伝い
八鹿小校区防犯グループ	登下校時の安全パトロール・防犯グループたより発行
介護予防サポーターようか	地域での介護予防の啓発等
養父市消費者の会 八鹿支部	消費生活に関する啓発等
津軽三味線三志会	地域、施設での演奏
養父要約筆記 「みずばしよ」	難聴者の支援
地域ふれあいの家 「ほっとハート」	認知症カフェ「ここあん」の支援活動
子育てサロン高柳	子育てサロンの実施
ビスケット	福祉施設等へ友愛訪問
いきいき元気クラブ	福祉施設等へ友愛訪問
傾聴ボランティア 「みみの会」	施設、地域行事等での傾聴ボランティア活動
やぶ日本語教室	市内および近隣市町在住の外国の方への日本語指導
精神保健ボランティア ほほえみ	障害者施設等で話し相手、作業の手伝い等
点訳ボランティアあかり	点訳活動、点字学習支援
子育てサロン伊佐	子育てサロンの実施
ひょうご森の倶楽部 養父市吉井活動地	森林ボランティア活動

【養父】14グループ

ボランティアグループ名	主な活動内容
養父給食ボランティア	配食、安否確認
朗読ボランティア「声友」	視覚障害者に市広報、社協広報の朗読テープを届ける
養父中学校ボランティア部	地域内の福祉活動
やぶお手玉の会	施設入所者とのリハビリを兼ねた交流会実施
女性民生委員 ボランティアグループ	ふれあい喫茶支援、グループホーム訪問等
子育てサロン 「そよ風」サポーター	子育てサロン運営サポート
サポーターオレンジ	地域での介護予防の啓発、歌体操の普及等
菊恵会三谷支部	舞踏をととした施設等での交流活動
傾聴ボランティア 「みみの会」養父	施設、地域行事等での傾聴ボランティア活動
託児ボランティアグループ 「#みんくす」	託児ボランティア

ボランティアグループ名	主な活動内容
上数崎ふれあいクラブ	ふれあい喫茶開催など地域内の福祉活動
おたよりボランティア	ひとり暮らし高齢者へふれあい郵便の手紙を書く活動
E-park	養父地域を拠点に子育て広場を開催
養父友遊手話の会	手話学習、当事者との交流

【大屋】13グループ

ボランティアグループ名	主な活動内容
口大屋地区 ボランティアグループ	ひとり暮らし高齢者の支援、デイサービス介助、友愛訪問、配食等の福祉活動、地域での介護予防活動
大屋地区 ボランティアグループ	ひとり暮らし高齢者の支援、デイサービス介助、サロン食事づくり、古切手収集、地域での介護予防活動
南谷地区 ボランティアグループ	ひとり暮らし高齢者の支援、デイサービス介助、サロン食事づくり、友愛訪問などの福祉活動
西谷地区 ボランティアグループ	ひとり暮らし高齢者の支援、サロン食事づくり、友愛訪問などの福祉活動
宮本 ボランティアグループ	ひとり暮らし高齢者の支援、地域での介護予防活動、環境美化活動
さくら会	ふれあい郵便、施設訪問活動
琴弾きの会	地域での介護予防活動、友愛訪問、環境美化活動、デイサービス介助
民生委員児童委員女性部会	デイサービス介助、サロン食事づくり
明延すずの会	ひとり暮らし高齢者の支援、地域での介護予防活動、環境美化活動
傾聴ボランティア 「みみの会」おおや	利用者の話に耳を傾け心に寄り添う活動（サロン、デイサービス）、地域内での福祉活動
青い空	視覚障がいの方への支援活動
民生OB会	ひとり暮らし高齢者の支援、サロン食事づくり
おおやアート村お助け隊	おおやアート村ビッグラボの運営補助

【関宮】19グループ

ボランティアグループ名	主な活動内容
大谷はあとサロン「てくてく」	サロン運営、地区内の福祉活動
尾崎ボランティアグループ	はちぶせの里リネン交換、介護予防事業の食事づくり、地域の行事参加
相地ボランティアグループ	はちぶせの里のリネン交換、介護予防事業の食事づくり
別宮ボランティアグループ	ふれあい喫茶の開催支援等
丹戸ボランティアグループ	介護予防事業の食事づくり、地域の行事参加
逆水ボランティアグループ	区内事業の開催支援、介護予防事業の食事づくり
大久保ボランティアグループ	介護予防事業の食事づくり
あじさいの会	介護予防事業の食事づくり
関宮民生委員児童委員協議会 (民生委員ボランティア)	介護予防事業の食事づくり、清掃活動等
レタスクラブ	介護予防事業の食事づくり
さくらんぼの会	高齢者と手芸を通じて交流、食事づくり
ペンクラブ	ひとり暮らし高齢者へふれあい郵便の手紙を書く活動
たんぼぼの会 支援ボランティア	在宅介護者当事者組織「たんぼぼの会」支援
関宮子育て支援 ボランティアグループ	関宮地域の子育て支援活動、講演会等の託児
あすなろ	はちぶせの里で生け花教室、介護予防事業の食事づくり
グループ・Dカフェ	「出会いカフェ」（認知症カフェ）の運営・サポート
あたご会	プレーパークスタッフ
中鉢F（なかこうえい）	介護予防事業の食事づくり、地域でのサロンへの参加
サロンボランティア 「スイートピー」	いきいきサロン関宮の支援

（順不同）
令和5年4月1日現在

今月の

地域だより



▶講師の四橋さん(右)と、豊岡市の福祉学習の取り組みを発表する豊岡市社協の西池深音さん(左) (8月9日、やぶ市民交流広場)

当事者から学ぶ福祉学習 福祉教育担当者連絡会を開催

8月9日「養父市内小・中・高等学校福祉教育担当者連絡会」をやぶ市民交流広場で開催し、各学校の教員15人と社協役職員7人が参加しました。

この連絡会は、福祉教育を担当する教員や関係者が情報交換や研修を行い、連携を深めながら福祉教育を進めることを目的に毎年行っています。

当日は、半身まひがあり車いす生活を送る四橋千里さん(豊岡市)から「こどもたちに伝えたいこと」と題した講演がありました。豊岡市内の小学校の福祉学習で当事者の声を届ける四橋さん。講演では、生活での工夫や大切にしていること、将来の夢、人との縁やつながりの大切さについて話したあと、「こどもた



▲今後の福祉学習で心がけたい、取り組んでみたいことや子どもたちにどう伝えていくかなどを話し合いました

ちはつらいことや困っていることを知りたがるが、私はできることや楽しめることを伝えたい。それは、もし自身や身近な方が車いすを使うことになっても悲観してほしくないからです」と笑顔で語っていました。参加者からは、「明るく前向きな話を聞けて今の自分について考えることができた」など感想や意見がでていました。

赤い羽根共同募金配分事業

ひとり親家庭等 ランドセル購入助成事業

●対象

①養父市にお住いのひとり親家庭等②令和6年4月に市内の小学校(特別支援学校を含む)へ入学する子どもがいる家庭③児童扶養手当を交付している家庭④助成を希望する家庭
※上記のすべてに該当する家庭が対象です

●申込期間

令和5年4月10日～令和6年2月29日

●助成額 上限ひとり20,000円まで

●提出書類

①申請書、②児童扶養手当証書(写)、③健康保険証など子どもの生年月日が分かる書類(写)、④ランドセル購入時の領収書(写)(※保護者または子どもの名前が記載されたもの)

●問い合わせ先 養父市社会福祉協議会各支部

子育てサロン 放課後プレーパークの案内

QRコードを読み込むと詳しい日程が表示されます

- ★子育てサロンそよ風 (毎週月曜日)
- ★子育てサロン関宮 (第4月曜日)
- ★子育てサロン伊佐 (第1月曜日)
- ★子育てサロン高柳 (第4月曜日)
- ★子育てサロンすくすく (第2火曜日)



- ★E-Park (月2回火曜日)



- ◆関宮放課後プレーパーク (月2回金曜日)
- ◆大屋放課後プレーパーク (月2回月曜日)



今月の かけはしさん



いのうえ なほ
井上 奈穂さん
(栄町)

訪問福祉美容師をしながら3人の子育て中です。外出が難しい方のお家に伺い髪をカットしています。私にもお役に立てることはないかと思い、配食ボランティアに参加しました。自分ができるかハードルが高かったのですが、いろいろなお話を聞かせて頂いたり、どんな事に困っているのかなど、人それぞれ違う目線で新しい発見もあり、勉強になります。これからも自分のできる第一歩を踏み出して行けたらと思っています。見かけましたら、お声がけください。

善意銀行だより

令和5年7月16日〜令和5年8月15日(敬称略)
預託者のご了承をいただいた方のみ寄附金額を掲載しています。養父市善徳銀行へ寄附金の預託をされた方は寄附金控除を受けられる場合があります。詳しくは事務所までお問い合わせください。

- ▼亡父供養
 - 岩崎 上島 健志 30,000円
 - 濱田 一三 50,000円
- ▼善意の寄附
 - 広谷 広谷校会 2,000円
 - 匿名46回 10,000円
- ▼物品の寄附
 - 天子 守本 達雄 切手、テレフォンカード
 - 下網場 長島 純子 インスタントラーメン、レトルト食品ほか
 - 稲津 日下部正春 ブラックベリー
 - 奥米地 天野 道則 紙おむつ
 - 養父市場 濱田 一三 シルバーカー、パジャマ、下着、ホワイトボードマーカー
 - 森 田村 弘明 切手、はがき
- ▼その他
 - 中間 上垣 巖 きゅうり、トマト、バナナ
 - あららぎ団地 山根 修一 紙おむつ、おしりふき
 - 匿名 8人 トマト、きゅうり、ピーマン、とうがらし、タオル、バスタオル、毛布、すいか、雑巾、ポータブルトイレ、歩行器、玉ねぎ

登録ヘルパー募集



初めての方も blanks のある方も掛け持ちも可。子育ての空き時間や家事の隙間時間に1時間でも私たちと一緒に働きませんか。
30代から70代が在籍する明るく元気な職場です。
興味のある方は資格がなくてもまずはお電話ください。詳細は、
☎079-662-0666
(養父市社会福祉協議会訪問介護事業所)

指定ごみ袋の販売

燃やすゴミ袋

(大) 600円 (小) 400円
ぜひお買い求めください。

- ▼フードバンク事業
 - コープこうべ 協同購入センター但馬 米、ジュース、コーヒーほか
- ◆寄附金 9万2,000円
- ありがとうございました。

分割パズルでクオカードが当たる!

バラバラになった文字を組み合わせて2文字の言葉を作ってね。

■ヒント 気温35℃以上は〇〇日

クオカード

専用フォームを新設!



応募先 QRコード

■応募方法 QRコードかほかごまは、FAXに答えと住所、氏名、フリガナ、年齢、電話番号、「かけはし」をお読みになった「意見・ご感想」をご記入の上、ご応募ください。正解者の中から抽選で3名さまにクオカード500円分を贈ります。
■メ 令和5年9月28日必着
■応募先 〒667-0022 養父市八鹿町下網場320 「福祉の杜」内 養父市社会福祉協議会 FAX 662-0161

★前回の答えは

『かけはし』でした

中村 幸子さん(広谷三)
岩佐 美弥さん(中瀬)
上田 則夫さん(出合)

以上3名の方が当選されました。おめでとうございます。

総合相談所のご案内

いずれも相談無料

心配ごと相談・結婚相談 13:30~16:00

身の回りの困りごとや結婚に関する相談はありませんか？

- ◆ 9月22日(金) 関宮ふれあいの郷
- ◆ 10月6日(金) 地域交流センター「福祉の杜」
- ◆ 10月13日(金) 社協養父支部
- ◆ 10月20日(金) 大屋保健センター

◆WEL(ウエル)♥縁(えん)♥友(とも)♥婚(こん)

※毎月第2・第4日曜日に開設する結婚相談(無料)

- 日時 10月8日(日)、22日(日) 13:30~16:00
- 場所 ウエルシア養父上箇店「ウエルカフェ」

弁護士による無料法律相談 13:30~16:30

先着6人の予約制となっていますので、事前に電話でお申し込みください。

- 期 日 令和5年11月15日(休)
- 場 所 関宮ふれあいの郷
- 相談時間 1人30分程度
- 申し込み先 養父市社協本部 ☎079-662-0160

くらしの法律相談 8:30~17:00

消費者被害や訴訟問題、成年後見制度、日常生活自立支援事業などの相談を社協窓口で受け、担当弁護士に伝えて問題解決のお手伝いをします。

相談は、毎週月~金曜日までの常時、本部及び各支部で受付けています。



わたなべ わこ
渡邊 吾心ちゃん 1歳1カ月
(小山：女の子)

お父さんの保さん・お母さんの千恵さんに 聞きました♪

- ◆名前はどのようにつけましたか？
省略して呼ばれないように2文字で可愛くて柔らかい響きで覚えてもらいやすいようにつけました。漢字は画数で決めました。
- ◆今、興味をもっていることはなんですか？
本が好きなようで気に入った本を読んであげるとニコニコして、読み終わると催促してきます。
- ◆ご家族から一言メッセージ
明るく元気で思いやりのある優しい子に育ててくれるといいな。成長を楽しみにしてるよ。

うちげえの宝募集! 「うちげえの宝」に掲載を希望する方は社協各支部までご連絡ください。

まちのボランティアSun's

関宮支部

大谷はあとサロン「てくてく」

*代表 西谷みえ子 *会員数14人 *令和4年10月結成

私たちのまちのボランティアグループや市民活動団体等を紹介するコーナーです。

* どのような活動をしていますか？

大谷公会堂で毎月3回午後には喫茶をしながら、手芸や脳トレ、後半はラジオ体操ややぶからぼうたいそうを行っています。また、年3回は福祉連絡会と共同で季節の行事を実施しています。

* 結成のきっかけは？

昨年活動拠点が使用できなくなり、現在の公会堂で開催することになりました。以前同様「高齢者が集い、みんなで楽しく生活できるように」という思いを引き継ぎつつ、安否確認やフレイル予防もできる交流の場となればと思い実施しています。

* 活動での喜びは？

男性の方や新たな参加者も増え、区内のコミュニティの広がりを感じます。また、楽しみにされている声を聞くと嬉しく感じます。

* 今後の抱負は？

年を重ねてもできることを継続していき、次世代につなげていきたいです。また、福祉の醸成のため区や福祉連絡会と連携・協力をしながら安心・安全でハートフルなサロンにしていきたいです。



▲福祉連絡会と共同開催した大七夕祭り(=7月6日、大谷区)



この広報紙は共同募金配分金が使われています。